

Think small first!

## 地域を守り、支える中小企業！ 中小企業振興基本条例 で 地域を変えよう



北海道中小企業家同友会釧路支部  
政策委員長 福井 克美

1

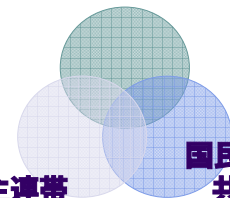
Think small first!

## 1. 同友会運動



自主民主連帯

三つの目的



国民の地域と  
共に歩む  
中小企業



北海道中小企業家同友会 釧路支部

2

Think small first!

## 2. 中小企業憲章制定運動

1. 憲章の大学習運動を起こす
2. 中小企業振興基本条例制定運動に着手する
3. 憲章、振興条例づくりを同友会3つの目的の総合的実践として捕らえる
4. 個々の会員企業と憲章との関係をより明確にする



北海道中小企業家同友会 釧路支部

3

Think small first!

## 中小企業憲章制定運動

1. 憲章の大学習運動を起こす  
自社の置かれている業界と地域の問題点何が  
経営発展の阻害要因となっているかどんな  
経営環境が望ましいかを語る
2. 中小企業振興基本条例制定運動に着手する  
地域経済を分析し、自治体の状況を良く掴み、  
自治体、研究者、他団体とも協力して地域活性化  
を目指す

4

Think small first!

## 中小企業憲章制定運動

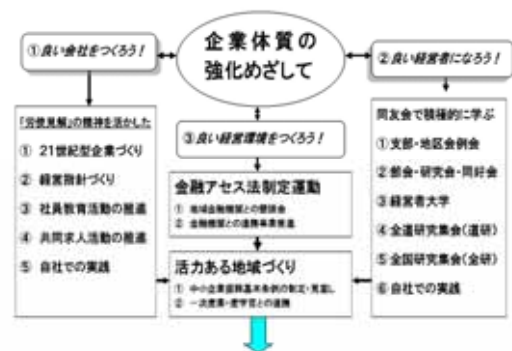
3. 憲章、振興条例づくりを同友会3つの目的の総合的実践として捕らえる  
各同友会のビジョンとの関係を明確にしつつ、新しい  
仕事づくり、地域づくりへ挑戦し、組織の強化、前進  
を図る。2010年に全国5万人の会員を目標にする。
4. 個々の会員企業と憲章との関係をより明確にする  
経営指針の中に自社と地域や業界との係わり、展望  
を盛り込む。

5

## 中小企業憲章と同友会運動①

『中小企業憲章』制定運動を考えるためのフローチャート(北海道同友会)

2005. 4. 16



## 中小企業憲章と同友会運動②



- 「良い経営環境づくり」への取り組みとして学習運動が始まる。

## 中小企業憲章への道

※ 中小企業省を！  
※ 中小企業大臣を！

- 北海道同友会は、道内各地の条例の見直しや制定を進める
- 会員から出る経営課題や要望をとりまとめる
- 中間協定憲章プロジェクトチームが中小企業憲章の素案づくりを進める
- 第41回中間協定時総会（7/9～10、東京）において、中小企業憲章草案が提案される
- 草案を年月をかけて会員相互で検証
- （中小企業憲章の成文化）

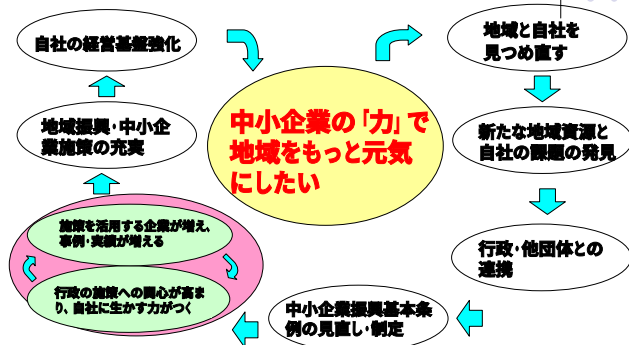
中小企業憲章の制定へ

北海道中小企業家同友会

8

## 条例制定運動が生み出すもの

～地域と中小企業発展のサイクル～



北海道中小企業家同友会 88

## 地域経済振興のために

～研究センターレポート第 20 集（P40～P43）（南澤大学吉田敬一教授）から～

- 地域内経済循環力の強化のために仕事とお金が循環する仕組みを再構築しよう
- 地域振興は地域「深耕」の発想を持とう
- 事業を推進するキーマンづくり、参加意識の高い組織づくりを目指す
- 以上の観点にたつて地域産業振興ビジョンを作成し、見直しを進めよう
- 地域の仲間と共に販売、商取引機能を確立しよう
- 経済活動の血液である資金がタイムリーに回る仕組みを作りましょう

北海道中小企業家同友会

10

Think small first!

## 3. 経営環境はどうなっているの？

- 原油価格の高騰による「スタグフレーション」
- 地球温暖化による世界的異常気象
- 資材の値上げと、売値の価格破壊
- 公共事業の減少による売上減少
- 工業の高度化で輸出に頼る産業構造
- 少子高齢化による事業継承問題
- 労働環境の悪化（パート、契約社員）

11

Think small first!

## 経営環境はどうなっているの？

今まで日本の景気は輸出と設備投資で高い伸びに支えられてきたが、その景気に急速に大きな落込みを示している。こうした景況の中で銀行の貸し渋り再燃が懸念される。  
中小企業経営者は、金融機関とのコミュニケーションの緊密化、経営改善計画書の作成など企業防衛をしっかりする必要がある。

立教大学教授 山口善行

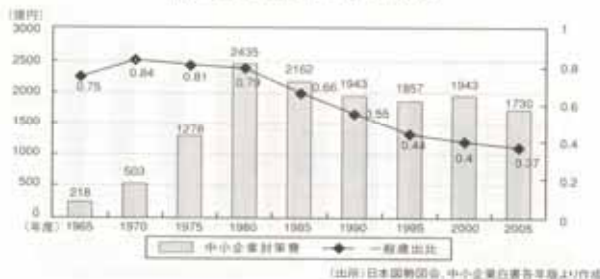
12

## 中小企業を取り巻く環境

～駒澤大学経済学部 教授 吉田 敬一氏の講義から～

- 縮小する中小企業予算

図3 中小企業対策費（当初予算）の推移

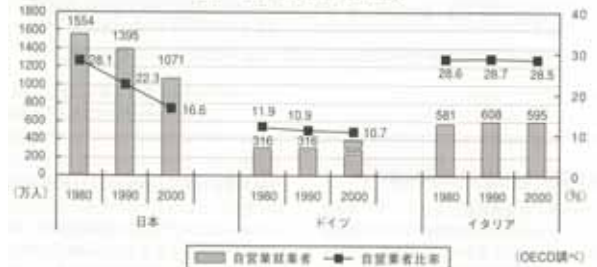


## 中小企業を取り巻く環境

～駒澤大学経済学部 教授 吉田 敬一氏の講義から～

- 減少する自営業者

図1 日独伊の自営業者数の推移



Think small first!

## 世界経済見通し成長率見通し

国際通貨基金 (IMF) は、09年度世界経済見通しを発表した。

金融危機に伴う世界経済の悪化を背景に09年度の経済成長率を、今年1月の予想から大幅に下方修正し、先進7カ国 (G7) では最悪に落ち込む見通しを示した。

日本経済は、円高や信用ひっ迫が輸出不振に拍車を掛けると予想。ただ追加経済対策は今回の予想に織り込まれていないので景気の底上げが期待される。また、長期的な対策も望まれる。

IMFは、大規模な景気対策が講じられているにもかかわらず、「景気悪化と極度の金融ひっ迫という負の連鎖を断ち切れていない」と指摘。インフレ圧力が急速に弱まっており、日米欧ではデフレに陥る可能性があるとしている。

ワシントン時事

Think small first!

## 世界経済見通し成長率見通し

| 世界通貨基金<br>IMF | 2009年度 | 予想修正幅  | 2010年度 | 予想修正幅  |
|---------------|--------|--------|--------|--------|
| 世界全体          | ▲1.3   | (▲1.8) | 1.9    | (▲1.1) |
| アメリカ          | ▲2.8   | (▲1.2) | 0.0    | (▲1.6) |
| 日本            | ▲6.2   | (▲3.6) | 0.5    | (▲0.1) |
| ユーロ圏          | ▲4.2   | (▲2.2) | ▲0.4   | (▲0.6) |
| 中国            | 6.5    | (▲0.2) | 7.5    | (▲0.5) |
| インド           | 4.5    | (▲0.6) | 5.6    | (▲0.9) |
| ロシア           | ▲6.0   | (▲5.3) | 0.5    | (▲0.8) |
| ブラジル          | ▲1.3   | (▲3.1) | 2.2    | (▲1.3) |

実質GDP伸び率、単位は%、括弧は09年度1月予想からの修正幅 (ワシントン時事)

Think small first!

## 経済状況

### ◆人口、世帯数

2005年国勢調査

|     | 人口          | %    | 世帯数        | %    |
|-----|-------------|------|------------|------|
| 全国  | 127,767,994 |      | 49,062,530 |      |
| 北海道 | 5,627,737   | 4.40 | 2,618,005  | 5.33 |
| 札幌  | 1,880,863   | 1.47 | 878,345    | 1.79 |
| 釧路  | 181,516     | 0.14 | 79,148     | 0.16 |
| 北見  | 110,715     | 0.08 | 48,280     | 0.98 |



北海道中小企業家同友会 釧路支部

17

Think small first!

## 経済状況

### ◆事業所数、従業者数

2006年度事業所・企業統計調査

|     | 事業所数      | %    | 従業員数       | %    |
|-----|-----------|------|------------|------|
| 全国  | 5,799,559 |      | 54,184,428 |      |
| 北海道 | 239,149   | 4.12 | 2,152,591  | 3.97 |
| 札幌  | 72,900    | 1.25 | 780,524    | 1.44 |
| 釧路  | 9,732     | 0.16 | 84,024     | 0.15 |
| 北見  | 6,107     | 0.10 | 55,850     | 0.10 |



北海道中小企業家同友会 釧路支部

18

Think small first!

## 4. 中小企業とは

### 中小企業の定義

| 業 種                             | 中小企業者<br>(下記のいずれかを満たすこと) |               | うち小規模<br>企業者  |
|---------------------------------|--------------------------|---------------|---------------|
|                                 | 資本金                      | 常時雇用する<br>従業員 | 常時雇用する<br>従業員 |
| ①製造業・建設業・運輸業<br>その他の業種 (①～④を除く) | 3億円以下                    | 300人以下        | 20人以下         |
| ②卸売業                            | 1億円以下                    | 100人以下        | 5人以下          |
| ③サービス業                          | 5,000万円以下                | 100人以下        | 5人以下          |
| ④小売業                            | 5,000万円以下                | 50人以下         | 5人以下          |

Think small first!

## 中小企業とは？

全国の全事業所数

99%

**全国の事業者数の99%が、中小企業。**  
2001年に民間企業が612万社で、  
その内、中小企業は607万社の  
99.2%を占めている。  
自営業者数が異常な勢いで減っている。

(2001年総務省統計)



北海道中小企業家同友会 釧路支部

20

Think small first!

## 中小企業とは？

全国の労働人口

80%

民間で働いている5,468万人の79.9%の  
4,370万人が中小企業で働いている。  
20世紀終わりから初めて人口減少の社会に  
突入し、日本経済を引っ張ってきた大企業が、  
グローバル展開を猛烈に進めている。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

21

Think small first!

## 中小企業とは？

中小企業の生産高

50%

**国内生産の50%を中小企業が上げている。**  
2001年の  
製造業の総出荷額は、約273兆円で、  
その内中小企業は、50.5%を占める。  
卸売業は、413兆円で、64.4%。  
小売りは、135兆円で、72.1%。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

22

Think small first!

## 中小企業とは？

中小企業の雇用創出

60%

中小企業は地方経済を支え雇用を創出し、  
国民生活を支えている。  
1999年～2001年の3年間で、事業所全  
体が創出した雇用は、969万人。うち従業員  
数が20名以下の事業所では、60.8%の5  
89万人の雇用。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

23

Think small first!

## 中小企業とは？

中小企業とそこで働いている人

法人税 50.4%  
源泉徴収 66.8%

中小企業とそこで働いている人の税金が、国の  
財政を支えている。

**法人税 50.4%の4兆5千万円。**  
**源泉徴収 (500人未満の企業) では、**  
**源泉徴収義務者 71.9%の3千7百万人。**  
**源泉徴収額 66.8%の5兆の7千4百万円。**



北海道中小企業家同友会 釧路支部

24

Think small first!

## 5. 中小企業基本法の制定

1963年に制定

特振法

大企業向け  
(特定産業振興臨時措置法)

中小企業  
基本法

中小企業向け



北海道中小企業家同友会 釧路支部

25

Think small first!

## 中小企業基本法の出来た訳

1961年に**農業基本法**ができ、その2年後の1963年に中小企業にも基本法が必要だということから生まれたのが、「**中小企業基本法**」。

日本の産業政策の最大の課題は輸出振興で、繊維や雑貨を50%以上、中小企業が輸出していた。この年、大企業が輸出量が50%以上を占めるようになり、国際力を高めるために「**輸出振興基本法**」を「**特振法**」に変えて成立した。  
合わせて「**中小企業基本法**」を成立させた。

26

Think small first!

## 中小企業基本法の主な内容

- ① 中小企業の国民経済における役割の強化
- ② 経営の近代化
- ③ 生産性の格差是正

「中小企業の国民経済における役割」とは、輸出振興に担う重化学工業を通じて日本経済の発展で中小企業が大企業に追いつくようにするのが中小企業政策、国の政策の役割です。

27

Think small first!

## 中小企業基本法の主な内容

**旧法 1963年制定**

第4条 地方公共団体は、国の施策に準じて施策を講じるように努めなければならない



旧法では、補助金支援事業の内容に基づき、ほとんどの自治体は国の行うメニューの範囲で施策を実行してきた。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

28

Think small first!

## 6. 中小企業基本法の改正

1963年制定

1999年に改正

特振法



産業再生法 (大企業向け)  
(産業活力再生特別措置法)

中小企業  
基本法



中小企業基本法の改正  
(中小企業向け)



北海道中小企業家同友会 釧路支部

29

Think small first!

## 中小企業基本法の改正

**第6条 (地方公共団体の責務)**

地方公共団体は、基本理念にのっとり、中小企業に関し国と適切な役割分担を踏まえて、その地方公共団体の区域の自然的経済的社会的諸条件に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(地方の条件に応じた形で施策を策定し、実施するようにと書かれている)



北海道中小企業家同友会 釧路支部

30



Think small first!

## 中小企業基本法の改正

中小企業基本法の制定以降、中小企業近代化政策は、ずっと続いていた。

1999年に中小企業基本法の改正が決まった。

同年に産業再生法が成立した。

大企業は産業再生法で、アメリカ式の合併、分割して新しい会社を設立する商法も改正した。

採算部門に経営資源を集中し不採算部門は分割して新会社にする。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

31

Think small first!

## 中小企業基本法の改正

1999年の中小企業基本法の改正は、大企業と中小企業の二重構造を解消するためのもので、二重構造とは近代的な大企業と中小企業に資本、生産性、技術、資金などに格差があること。改正前の中小企業基本法は、「中小企業構造の高度化」という課題だった。大企業が設備を近代化したら中小企業も近代化するという関係を高度化と呼んでいた。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

32

Think small first!

## 条例改正の背景と基本的な考え方

### 1. 旧条例の概要

- ・釧路市の中小企業振興条例は1960年に施行
- ・北見市の中小企業等振興条例は1979年に施行

### 2. 旧条例の内容（国の旧施策に基づいている）

- ・経営指導 ・高度化事業 ・融資

### 3. 改正の基本的な考え方

- ・特定の支援策ではなく、基本的な理念・基本的な事項を定める。
- ・市長の責務や、中小企業・大企業の努力や市民の役割を明確にする。

33

Think small first!

## 7. 広がる中小企業振興基本条例

条例は、地域の中小企業を守り、地域社会を発展させることに繋がる。

条例は、職員の意識改革に繋がる。

中小企業と同じ目線で考え要望や施策化できる職員を輩出することも可能。

条例は全国に広がっています。



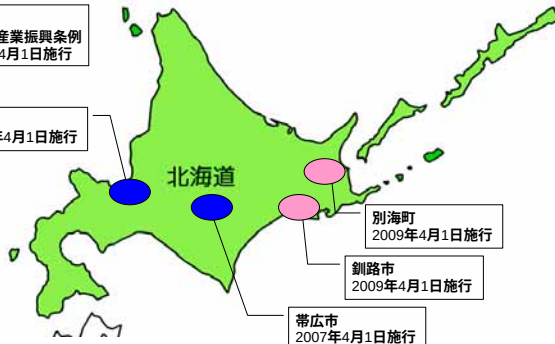
北海道中小企業家同友会 釧路支部

34

## 広がる条例制定運動

北海道  
北海道産業振興条例  
2008年4月1日施行

札幌市  
2008年4月1日施行



北海道中小企業家同友会

35

Think small first!

## 条例制定済みの都市

- ・ 1979年 墨田区
- ・ 1990年 葛飾区
- ・ 1995年 大田区、中央区
- ・ 2001年 八尾市、群馬県、塩竈市
- ・ 2002年 埼玉県
- ・ 2004年 茨城県、習志野市
- ・ 2005年 三重県、荒川区、足立区、板橋区
- ・ 2006年 福島県、豊島区
- ・ 2007年 千葉県、帯広市、京都府、熊本県、青森県
- ・ 2008年 沖縄県、奈良県、神奈川県、北海道、札幌市
- ・ 2009年 釧路市、別海町
- （今年度制定予定）根室市、中標津町、厚岸町、白糠町、弟子屈町
- ・ 1984年 港区
- ・ 1991年 台東区
- ・ 2000年 目黒区、諏訪市

36

Think small first!

## 8. 釧路支部の取り組み

- ・2005年度政策委員会中心に中小企業憲章の学習会
- ・中小企業振興基本条例制定プロジェクトチーム発足
- ・釧路市、商工会議所、同友会との意見交換 3回
- ・公立大学教授との釧路市について学習 8回
- ・商工会議所会頭との懇談
- ・商工会議所中小企業委員会と政策委員会で検討
- ・千葉県同友会と千葉県経済政策課を訪問
- ・4月に釧路市役所経済部の担当者が変わった。

37

Think small first!

## 釧路支部の取り組み

- ・2008年3月と9月に議会で、市議会議員から中小企業振興基本条例に対して質問。
- ・条例制定プロジェクト会議
- ・帯広市産業振興会議視察(市職員・市議・同友会)
- ・釧路市長に要望書提出(商工会議所と連名)
- ・釧路市商工等振興審議会に亀岡支部長出席
- ・条例ワーキングに米木事務局長出席
- ・市長宛てに審議会が条例の答申書を提出
- ・釧路公立大学と地域経済分析

38

Think small first!

## 条例に盛り込んで欲しいこと

(1)

前文や目的の中に、中小企業が地域を支え地域に支えられている存在であることを明記し、中小企業の振興は地域経済の発展と市民生活全体に関わるものであることを具体的に願う。

(2)

中小企業が地域で果たしている役割にふさわしく発展できるための基本方針と基本施策を明確にすること。その場合、中小企業の振興は中小企業の創意工夫と自主的な努力を尊重し、国、道、他の機関の協力を得ながら推進することを明文化する。

39

Think small first!

## 条例に盛り込んで欲しいこと

(3)

地域経済と中小企業の振興を図るための市長の責務、中小企業者の努力、大企業者の努力、市民の理解と協力を明文化する。

(4)

市は、工事の発注、物品及び役務の調達等に当たっては、地元中小企業の受注の機会の増大に務めることを明文化する。

40

Think small first!

## 条例に盛り込んで欲しいこと

(5)

中小企業は自らの努力で、経営基盤を強化し、経営環境の変化に適應する努力を明文化する。

(6)

大企業には地域社会を構成する一員としての自覚を促し、市が実施する中小企業振興策に協力し、地域経済を発展させるために寄与することを明文化する。

(7)

市は、学校教育における生徒の職業観の醸成を図るために、職業体験などの教育計画に盛り込むことを明文化する。

41

Think small first!

## 条例に盛り込んで欲しいこと

### 産業振興会議(仮称)の設置

中小企業振興にとって大切なことは、現場の知恵と力を結集することです。

国、道、市に対する提言・要望が出てきて、学識経験者、中小企業者、大企業者、市民、行政関係者との協働がいかんなく発揮され、実践に移されることが望まれます。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

42

Think small first!

#### 釧路市中小企業基本条例のあり方

一方で釧路市を中心とする経済圏（以下域内と言う）においては、消費、調達、再投資に基づく域内循環が全道最低の水準であり、財を水に例え、地域を器に例えるならば、地域自体が相当量の水漏れを起こしている現状があります。私たち、釧路市商工業等振興審議会は、このような実態に踏まえ、釧路市における**中小企業振興基本条例**はどうあるべきかを検討いたしました。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

43

Think small first!

#### 釧路市中小企業基本条例のあり方

その結果、5つの視点を条例の柱とすべきであると結論し、また、同条例を起点として具体的な行政の施策、民間の事業、市民の活動を促せるよう、それら経済主体が継続的に意見交換する場（**円卓会議**）が必要であることから、その運営上の留意点と長期的に取り組むべき論点をまとめました。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

44

Think small first!

#### 釧路市中小企業基本条例のあり方

なお、名称については、すでに釧路市中小企業振興条例が存続し、同条例自体も今後必要とされる条例であることから、名称の混乱を避けるため、これまで釧路市振興基本条例と呼称されてきた同条例を、**釧路市中小企業基本条例**と命名し、その下に既存の釧路市中小企業振興条例を位置づけるのが妥当であると判断しました。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

45

Think small first!

#### 釧路市条例の柱とすべき5つの視点

##### 第1の視点

中小企業は、雇用を通じて市民と密接な関係をもち、市民は、消費を通じて中小企業と密接な関係を持ちます。  
中小企業者同士は、財やサービスの供給により、商品開発や販売の協同により、密接な関係を持ちます。  
さらに中小企業者は釧路市を中心とした経済圏の外から財を獲得する担い手です。  
これらが地域経済の基礎体力となることから、地域経済活性化のためには中小企業者を核として位置づける必要があります。従って、中小企業者を中心とした条例構成を行うことが最も適切であると言えます。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

46

Think small first!

#### 釧路市条例の柱とすべき5つの視点

##### 第2の視点

釧路市及び経済圏域は域外からの財の獲得が収支における大きな要素となっている。「貿易国」的な性格をもちます。その基盤を生み出したのは中小企業です。これまでも各産業において中小企業は域外貨の獲得につとめることが重要です。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

47

Think small first!

#### 釧路市条例の柱とすべき5つの視点

##### 第3の視点

域内における消費、調達、再投資に基づく域内循環が全道最低レベルである原因は、従来の三大基幹産業によって経済が力強く牽引されていたからです。  
しかしながら、域内循環が全道最低の水準であるということは、視点を変えればそれだけ「伸びしろ」が大きいことを意味します。  
域内循環を高め、他都市と同程度まで引き上げるだけで、経済の基礎体力を強め、雇用効果を生み出す可能性が高いことから、域内循環を活発にする、産消協働の取組が重要です。

48



Think small first!

#### 釧路市条例の柱とすべき5つの視点

##### 第4の視点

地域経済活性化は、中小企業相互の連携、或いは行政や市民との連携が不可欠です。地域全体での知恵と経験や消費者の指摘がよりよいサービスを生み出し、中小企業の生産性を高めます。  
したがって、市民、事業者、研究機関、市民団体、行政などが互いに連携を進めると共に、各々が地域経済の主体として互いに支え合うことが重要です。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

49

Think small first!

#### 釧路市条例の柱とすべき5つの視点

##### 第5の視点

地域経済は単一の行政区だけで成り立つものではなく周辺の地域を含む経済圏全体でとらえなければなりません。北海道史上では、かつて釧路国という広域の行政区画が経済圏と重なる形で存在しました。経済圏域はその時代ごと、あるいは産業の種類や取扱の品目により変わるものであるため、条例においては固定した定義づけではなく、柔軟な取扱が重要です。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

50

Think small first!

#### 策定後の課題

**制定だけが目的ではない！**

##### ★実のある「産業振興会議（仮称）」

- ・ 産学官民地域が一同となって
- ・ 地域経済振興策を共に考え行動する
- ・ 基幹産業の創設
- ・ 既存の中小企業振興策の見直し
- ・ 政策提言



北海道中小企業家同友会 釧路支部

51

Think small first!

#### 9. 円卓会議

##### 1. 三つの円卓会議

- ①メンバーが公立大学学長、商工会議所会頭、同友会支部長、日銀支店長など6名で構成する。
- ②同友会会員が中心となる「中小企業円卓会議」
- ③志の高い市役所幹部を横断的に集めた「市役所職員円卓会議」  
これは幹部の異動で人的な継続性が途切れることを防ぐ狙いがある。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

52

Think small first!

#### 円卓会議

##### 1. 運営上の留意点

- A 柔軟に議題を設定できるようにすべきである。
- B 柔軟に参加者を設定できるようにすべきである。
- C 柔軟に会議場所を設定できるようにすべきである。
- D 参加者を自由に語り合える場にすべきである。
- E ときとして自ら行動すべきである。
- F 会議自体が人材育成と域内連携の場にすべきである。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

53

Think small first!

#### 円卓会議

##### 2. 長期的に取り組むべき論点

(会議の議題ないしは検討課題)

- A 大規模小売店とフライチャイズ店が地域経済に及ぼす影響。
- B インターネットと通販が地域経済に及ぼす影響。
- C 自らが頑張っている中小企業と他の経済主体の連携体制を作る。
- D 消費者が基本条例の理念を理解するための方法について。

54

Think small first!

## 10. 帯広支部の活動状況

行政・民間双方に熱心で情熱のある推進者を見つけて育てる。  
会議所や行政、産業振興センター等とのつながりがある人を選んだ。  
会議所と同友会協働のための特別プロジェクトの設置。市の担当部署を巻き込んだ合同勉強会、意見交換検討会議の実施。市長との「ふれあいトーク」の場で新条例制定表明。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

55

Think small first!

## 帯広支部の活動状況

2007年に条例制定後、帯広市中小企業振興協議会を18名の委員で発足。

◆4つの部会を立ち上げた。

- ①創業・ものづくり部会
- ②経営基盤・人材部会
- ③交流部会
- ④産業基盤部会。

中小企業者自ら行政と手を組み、振興ビジョンの検討、策定に参加。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

56

Think small first!

## 千葉県条例活動について

1999年～03年、千葉県同友会が政策要望書提出。  
2003年、千葉県経済活性化推進会議を発足。  
2004年、中小企業振興条例・憲章推進プロジェクト立上。  
女性部会と堂本知事との懇談会で条例の要望。県商工労働部経済政策課と岳集会を開催。第30回千葉県経営者研究集会で知事の来賓挨拶の中に、議会で条例制定の検討すると答弁した旨を発表。  
2005年、千葉県経済活性化推進会議に同友会参加。  
県商工労働部が1年掛けて800人以上の中小企業経営者から意見徴収。  
2007年、ちば中小企業元気戦略を作成し、条例が成立。

57

Think small first!

## 11. 条例づくりの進め方

基本条例の必要性を理解する。  
今日のように地方自治体それぞれに独自の対応が求められている状況では、基本条例は自治体の地域産業政策を展開する上で、

- ①自治体の立場を明確にする
- ②地域の中小企業への理解を得る
- ③行政の姿勢の連続性を担保するという点で重要な意義を持っています。

・慶応義塾大学経済部 教授 植田 浩史

58

Think small first!

## 条例づくりの進め方

- 同友会会員に中小企業振興基本条例の必要性を理解してもらう。
- 同友会各支部及び地区会で「中小企業振興基本条例プロジェクト」の立ち上げ。
- プロジェクト会議を開催し他の中小企業振興基本条例を学習する。  
(墨田区、八尾市など参考にしする)
- 役所の経済部担当者や商工会議所と同友会で学習会を開催する。

59

Think small first!

## 条例づくりの進め方

- 自治体の財政や産業振興、中小企業支援の現状を知る(役所の担当者を講師)。
- 議会議員との懇談会。
- 首長さんとの懇談会を開催する。
- 商工会議所会頭との懇談会で要請
- 首長に会頭と支部長で要請
- 行政の担当者と懇談会。
- 議会で議員より提案。
- マスコミも利用する。

60

Think small first!

## 条例づくりのキーポイント

- ・中小企業振興に全力を挙げってくれる行政マンをどれだけ生み出せるか。
- ・何より首長が最大の理解者で先導者でなければならない。
- ・中小企業経営者自身が**同友会理念**に基づきしっかりと経営を行うことが必要。
- ・地域のことを国や行政まかせではなく、私たちも一緒に考えなければなりません。そのためにも条例が必要です。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

61

Think small first!

## 12. 私たちの夢

自社に経営指針  
自治体に振興基本条例  
国に中小企業憲章を！

## 中小企業の振興



北海道中小企業家同友会 釧路支部

62

Think small first!

## 私たちの夢

- ・中小企業振興基本条例は、全国の同友会で一斉に実施している「中小企業憲章」制定運動の一環
- ・中小企業大臣を設置し、国の責任において中小企業政策実施
- ・中小企業が日本の産業と経済、国民生活を支えていることを自覚し、自社の経営課題と業界の状況を見つめなおす。
- ・人間が安心して暮らせる平和で持続する地域社会をつくる。

63

Think small first!

## 13. Q&A 条例はなぜ必要か？

## 中小企業基本条例



北海道中小企業家同友会 釧路支部

64

Think small first!

## Q1: 条例とはなんですか？

日本経済の雇用の担い手は中小企業。  
国家の責任において中小企業振興施策を  
推進すると宣言するのが**中小企業憲章**。  
地方自治体において宣言するのが  
**「中小企業振興基本条例」**。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

65

Think small first!

## Q2: 国の中小企業基本法が1999年に変わりましたか？

国の施策に準じて地方公共団体が中小企業施策を講じなければならないと記されていたのが、地方自治レベルでの中小企業政策を重視することが定められた。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

66

Think small first!

### Q3: 同友会が進めている要点は

経済・雇用によって日本の経済を支えているのは中小企業であり、中小企業振興策を優先させることを、国家及び自治体に宣言させることを目的にしている。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

67

Think small first!

### Q4: 条例ができるとどう変わるか？

大企業誘致等では地元における真の経済振興に結び付きません。  
中小企業振興策を自治体の首長の責務において実施するという宣言がなされることによって中小企業振興策が劇的な変化を遂げる。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

68

Think small first!

### Q5: 産業振興会議の設立はなぜか？

中小企業振興策の進捗状況、意見交換、新産業創設の話し合いを定期的に行うことが、産学官、そして市民を巻き込んで循環する地域経済を創出する大切な場になる。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

69

Think small first!

### Q6: 釧路市の旧条例との違いは？

旧条例は融資制度、助成金制度について定めた条例である。新条例は前文や目的の中に中小企業が地域を支え、地域に支えられている存在であり中小企業振興が地域経済の振興と市民生活全体に関わるものであることを謳う。  
市長の責務、中小企業者の努力、大企業者の努力、市民の協力と理解について明文化する。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

70

Think small first!

### Q7: 政策として何を望んでいるか？

人材育成と雇用の安定を図り、地域に根ざした中小企業のものづくりの振興と新事業分野への支援等を通じて、市民が安心して働ける環境の整備が必要。  
経営の安定、事業転換の円滑化、社会的環境の変化に対応する適応の潤滑化が促進されることが重要。



北海道中小企業家同友会 釧路支部

71

Think small first!

## 14. 中企業と地域経済の実態を 正確に掴むための調査と分析

### 2008年度報告書

釧路地方中小企業経営実態調査研究会

釧路公立大学 准教授 下山 朗 氏

72



## アンケート調査結果の概要

### ★経営状態、賃金実態、経営環境の3点から分析を行う。

- 経営状態は、具体的に中小企業の実態に直結する、売上高、設備投資、借入といった点を取り上げる。
- 賃金実態は、大企業と大きく異なる中小企業の賃金実態について、役職別賃金も含めた形で取り上げる。
- 経営環境については、2008年前半に起こった原油価格高騰の影響について取り上げている。

## 経営状態

- 売上高はH19年までの3年間は比較的順調な企業が多かった。
- H18年度以降に売上高が減少する企業も、増えてきており、足もとの売上高は不安定な要素が多い。
- 設備投資は、特に将来に関する不安要素が増えてきており、勝ち組と負け組が表れている。
- 借入残高は、今後3年間減少するという割合が54%のシュアを占めた。理由は、従業員が少ない零細企業ほど借入れが減少する傾向が強く、担保、保証条件の厳格化、借入希望額の減額等が起こる可能性を危惧した結果と考えられる。

## 賃金実態

- 今後の賃金は「変わらない」「減少する見込」で3/4を占めており抑制傾向にある。
- 売上高が伸びている企業は、比較的賃金増加傾向にあるが、従業員数の大きい企業ほど今後の経営環境の悪化を意識し、従業員の賃金を抑制する傾向にある。
- 従業員の平均賃金は、全国の中小企業の実態とほぼ同様である。
- 役職別賃金構造では、顕著な結果として代表取締役の賃金が非常に低いケースが多い。

## 賃金実態

- 計量分析を行った結果、従業員が小さな企業ほど、代表取締役の賃金が低い結果となった。
- 零細企業は家庭経営も多く、一家で役職を担うことも多いため他の取締役が存在する分賃金を下げている可能性もあったが、計量分析上は他の役員の有無が、代表取締役の賃金に影響を与えていなかった。
- 代表取締役の賃金が低い理由としては、経営環境の悪化のため、自らの賃金を引き下げている。

## 経営環境

- 経営環境として、原油価格高騰は大きく影響を与えたことが明らかになった。
- 理由として、価格転嫁が25%程度しか行えておらず、仕入れ価格の高騰を価格競争力の低い中小企業自らが、負担する結果となったといえる。
- 価格高騰の対策について、設備投資を抑制する等の努力はするものの現状としては非常に困難な状態であることが浮き彫りとなった。

ご静聴ありがとうございました。



釧路川の くーちゃん

